



年頭のごあいさつ

会長 塚本 征也

日本の平和も戦後70年の永きにわたっております。

戦争のない平和な日本の時代の存続に感謝いたしたいと思います。

世界の歴史はいつも動乱や戦争の危険にさらされている永い歴史の連続です。今、又そんな空気の気配が感じられます。

私達は常にその暗い歴史を繰り返さない努力を、人間の知恵で克服してゆかねばなりません。日本はその広範囲な国際関係の中で、その仲介の中立の役割を演じられる唯一の国ではないでしょうか。

国際情勢、経済情勢の中で、その危機の知恵ある国が回避を計らなければなりません。その役割をする努力をする責務があるのではないのでしょうか。永い平和な日本の存続を願いつつ新しい年を迎えたいものです。

法人会の大目標である正しい納税、正しい収税への努力と運動は、国の存続の大きな重大な運動であり、私達国民の大いなる義務でもあります。

法人税、その他の税率の問題、消費税の問題、マイナンバーの対応、私達法人会の会員は日本の国の財政の大きな変革に重大な責任をもって、今後共望まねばならないのではないのでしょうか。

永い歴史をもつ伊勢法人会も、女性部会におきましては30周年の記念の年でございませし、親会の組織率においても青年部会・女性部会の大きな協力をお借りしなければならないと思います。又、協力いただいております保険会社3社の活動協力を得て地道な努力を今後共継続してゆかねばなりません。

G7サミット開催の協力も含め、伊勢法人会全体の結束と協力を計り、今後も益々地域の発展を期して、会員の「きづな」を強くし、なお一層会の組織の拡大と結束を計ろうではありませんか。

新春にあたりこの一年が、伊勢法人会におきましても、各企業各社におかれましても、益々躍進の新年となる事を心から期待してやみません。

